

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	呼吸器内科 Trabectedin (ヨンデリス) 療法		臨床区分	抗癌剤適応分類	登録日	2016年12月7日	
疾患名	悪性軟部腫瘍		☒ 日常診療 ☐ 単施設自主研究 ☐ 他施設自主研究 ☐ 市販後臨床研究 ☐ 治験	☒ 進行・再発化学療法 ☐ 術後化学療法 ☐ 術前化学療法 ☐ 局所療法 ☐ その他	1クール期間	21日	
診療科名	呼吸器内科				実施回数	/回	
登録医師名	岡田 俊明						

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	day2	—	—	—	—	—	—	—	—	
1	生食注シリンジ10mL	1	本	静注			●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2	生理食塩液	100	mL				●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン	15min	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	血管確保用
	パロノセトロン静注用0.75mg デキサート注射液 6.6mg	1 2.5	瓶 瓶				●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4	生理食塩液	500	mL	持続点滴	メイン	24h	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1) 生理食塩液で30デ リスを溶解 (0.25mg/5mL、1mg/20mL) し、 生理食塩液500mLに注入する。 2) 中止静脈カテーテル又はボ ー トより投与すること。 3) 調製後より30時間以内に投与を終了すること。
	ヨンデリス点滴静注用	1.2	mg/m2				●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	生理食塩液	適宜	mL	点滴静注	メイン		—	●									ラインフラッシュ用
6	生理食塩液	50	mL				—	●									
7	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン	15min	—	●									
	デキサート注射液 6.6mg	1	瓶				—	●									
8	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン	15min	—	●									
	デキサート注射液 6.6mg	1	瓶				—	●									
9	生理食塩液	50	mL	点滴静注	メイン		—	●									
	デキサート注射液 6.6mg	1	瓶				—	●									
10	生理食塩液	50	mL	点滴静注	メイン		—	●									
	デキサート注射液 6.6mg	1	瓶				—	●									

備考欄

day3：デカドロン錠4mg 1日8mg（1回4mg）1日2回 朝・昼食後内服
 ※イット は相互作用（CYP3A4阻害）により30デ リスの血中濃度上昇し、副作用の頻度及び重症度が増加する恐れがあるため、使用は控えること。

文献

1) 染色体転座が報告されている組織型の悪性軟部腫瘍患者を対象とした国内第Ⅱ相比較試験（10045030試験）
 2) 染色体転座が報告されている組織型の悪性軟部腫瘍患者を対象とした国内第Ⅱ相安全性試験（10045040試験）

減量・中止基準

好中球数：500/mm³未満が6日間以上持続する。又は500/mm³未満で発熱、感染を伴う。
 血小板数：2.5×10⁴/mm³未満
 総ビリルビン：1.5mg/dLを超える。
 AST（GOT）、ALT（GPT）：投与21日目以降に施設基準値上限の2.5倍を超える。
 ALP：施設基準値上限の2.5倍を超える。
 非血液毒性：グレード3以上（※CTCAE ver4に準じる）